富秋中学校区等における「まちづくり構想（地域案）」に関するアンケート調査（ご協力のお願い）

富秋中学校区等まちづくり検討会議 会長　向井　光男
和泉市長　辻　宏康

現在、富秋中学校区（隣接校区の一部を含む）では、**公共施設の再編をきっかけに**、地域にある様ざまな課題を解決し、**新たなまちづくりを進めていくための"道しるべ"となる「まちづくり構想（地域案）」**を検討しています。

この構想（地域案）は、平成30年２月から検討を開始し、地域の代表者が集まる**「富秋中学校区等まちづくり検討会議」**と、住民・学校関係者・商店主・福祉関係者等による**４つの専門部会**※などでの議論内容に基づき作成しています。

※　子育て・教育部会、住環境・コミュニティ部会、福祉部会、地域活性化部会の４つの部会

構想（地域案）に示したまちづくりを今後進めることについて、ご意見をいただき反映したいと考えていますので、ご多忙のことと存じますが、**アンケート※のご協力をお願い申し上げます**。

※　本アンケートは、富秋中学校区（隣接校区の一部を含む）にお住まいの方を対象に、無作為抽出にて送付しています。回答結果は、構想策定目的以外に使用することはございません。

■ご回答方法

・**右図**および**別添「参考資料」※の『まちづくり構想（地域案）【概要版】』**をご確認の上、調査票へ回答をご記入ください。

・回答する方は、世帯主（世帯の代表者）がご回答ください。

※　「参考資料」は、概要版ですので、構想全体を読みたい方は、下記のお問合せ先にご連絡いただくか、右のＱＲコードを読み取りダウンロードしてお読みください。

ＱＲコード

■ご回答期限

12月27日（金）までに、同封の返信用封筒にてご返信ください。（切手不要です）

■本調査のお問合せ先

和泉市政策企画室資産マネジメント担当（担当：中埜（なかの）・中西）　【0725-99-8208】

地域説明会を開催します！（参加資格：和泉市内在住又は在勤(学)の方／申込：不要）

アンケート期間中に、「まちづくり構想（地域案）」の内容について説明し、地域のみなさまにご意見をいただく「地域説明会」を開催します。ぜひご参加ください。

【昼の会】日時：12月21日（土）10時～
場所：北部総合福祉会館２Ｆ大広間（幸二丁目５番16号）

【夜の会】日時：12月21日（土）19時～
場所：ゆう・ゆうプラザ（人権文化センター）１Ｆ大会議室（伯太町六丁目１番20号）

※北部総合福祉会館は、駐車場台数に限りがありますのでお車でのお越しはご遠慮ください

■まち再編のイメージ

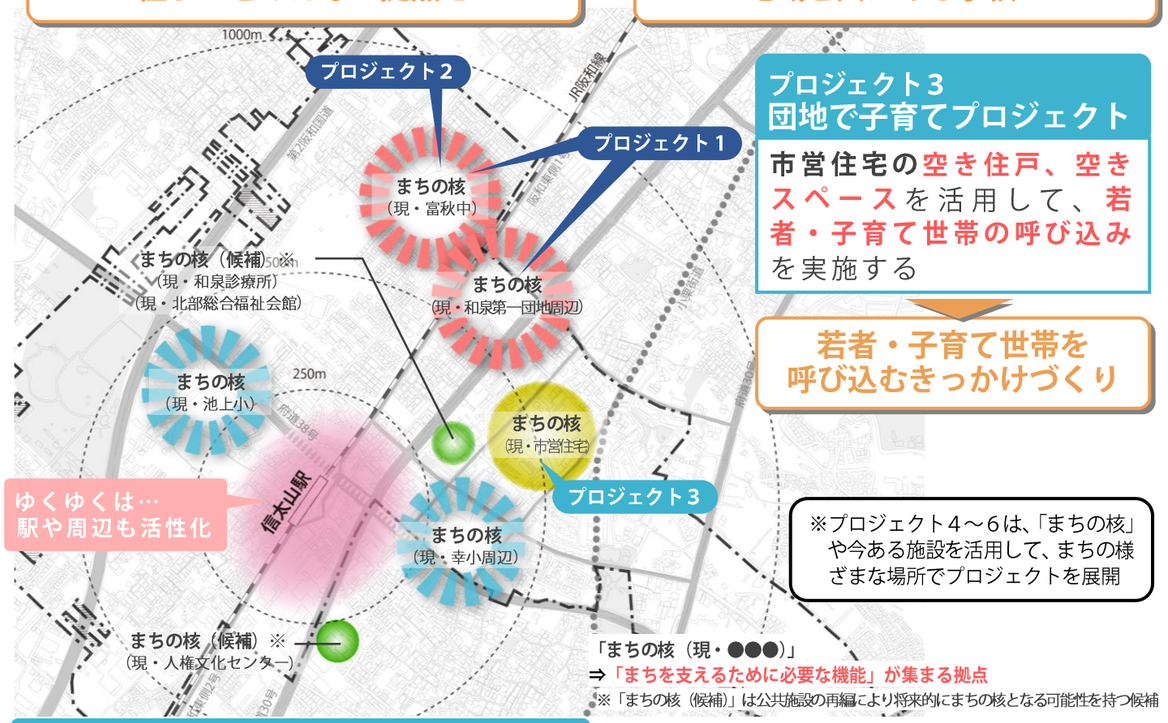
下図のとおり、市営住宅の集約建替や施設一体型義務教育学校、多世代交流拠点の整備等といった公共施設の再編やその跡地活用をきっかけとして、**地域と行政の対話によるまちづくり**を進めていきます。その取組みを通じて、**まちの魅力を高め、将来にわたり住みたいと思えるまちをめざします。**

プロジェクト１ 多世代交流拠点づくりプロジェクト
市営住宅の建替えや施設一体型義務教育学校（小中一貫校）の導入とあわせて、**多世代と多様な人々が交流する機能を備えた複合拠点**をつくる

プロジェクト２ 学校・教育魅力づくりプロジェクト
現・富秋中学校の位置に**施設一体型義務教育学校（小中一貫校）**を導入し、**魅力ある教育を実践する拠点と、子どもたちの最善の教育環境**をつくることをめざす※

地域の中心に安心・安全な住まいとみんなの拠点を

通わせたいと思える学校、地域と共にある学校へ



プロジェクト３ 団地で子育てプロジェクト
市営住宅の**空き住戸、空きスペース**を活用して、**若者・子育て世帯の呼び込み**を実施する

若者・子育て世帯を呼び込むきっかけづくり

※プロジェクト４～６は、「まちの核」や今ある施設を活用して、まちの様ざまな場所でプロジェクトを展開

プロジェクト４ 居場所プロジェクト
「誰でも」来られる居場所づくりを実施する

プロジェクト５ 安心・安全暮らしプロジェクト
高齢者や障がい者の**福祉・防災の取組みを充実**していく

プロジェクト６ にぎわいづくりプロジェクト
地場産業や歴史資源、地元商業者の活力を活かし、**地域のにぎわいを活性化**する取組みを実施する

みんなで支えあうしかけづくり

伝統を大切に！訪れたくなるまちへ！

現在の市営住宅や学校をはじめとする**公共施設を再編し、跡地にまちに必要な機能（まちの核）**を整備

地域と行政が対話しながら跡地活用を進め、住宅地やお店、公園、福祉施設等を整備。若者・子育て世帯が新たに住めるまちへ

注）施設一体型義務教育学校（小中一貫校）は、行政において地域への個別説明や、アンケートを実施し、地域の機運の高まりが確認できた段階で、適正就学対策審議会などの手続きを進めることとなります

■「まちづくり構想」策定に向けた流れ

平成 30 年２月～４月

・まちづくり検討会議設置
・住民ワークショップでまちの意見収集

平成 30 年５月～　延べ 30 回以上

・検討会議と専門部会で個別テーマを議論
・居場所づくりの試行イベントも開催！
・並行して、先進地見学会を実施
・事業者にもヒアリング（跡地活用）　等

構想としてまとめる内容

- **地域課題の整理**
  このまちに必要な機能
- **まちの目標像**
- **将来のまちの姿**
- **取組みの方針・内容　など**

平成 30 年６月～令和元年 12 月

・検討会議でまちづくり構想（地域案）を検討
・まちづくり構想（地域案）の地域説明会を開催（令和元年 12 月）
・住民アンケートを実施（本アンケート）

令和２年１月頃

・検討会議で「まちづくり構想（地域案）」をとりまとめ

令和２年３月末頃

・和泉市が、地域案の内容を精査して、「富秋中学校区等まちづくり構想」として策定

■検討体制

検討会議　…住民、地域の団体等の代表者
・「まちづくり構想（地域案）」の策定主体
・選任された委員（＝地域の代表者）で構成

専門部会
・子育て・教育／住環境・コミュニティ／福祉／地域活性化　の４つの部会を設置し、個別内容を検討
・委員以外の住民等も自由参加

住民ワークショップ等
・住民等が自由に参加する議論の場

サポート

サポート

和泉市（＋コンサル）